

令和6年9月30日
鉄道局技術企画課

鉄道車両における輪軸の緊急点検の結果(速報)

令和6年9月12日に全国の鉄軌道事業者に対し、鉄道車両における輪軸の緊急点検を指示したところですが、
今般、その点検結果を速報としてとりまとめましたのでお知らせいたします。

(概要)

緊急点検の対象となる鉄軌道事業者計156事業者のうち、

(1) 不適切な事案が確認された事業者は計91事業者でした。

(2) そのうち、改ざんが確認された事業者は計50事業者でした。

※ 改ざんを行った事業者等としては、JR 東日本、JR 貨物、メトロ車両(3事業者)、
京王重機整備(26事業者)、総合車両製作所(27事業者)

注) 重複もあるため、合計は一致しない。

(3) 安全に運転することができる状態でない車両を使用している事業者は確認されませんでした。

※ この数字は9月30日12:00時点の速報値であり、変更となった場合は改めてお知らせします。

輪軸組立作業時の不正行為は、鉄道輸送の安全確保の仕組みを根底から覆す行為であり、極めて遺憾です。

輸送の安全確保は、鉄軌道事業者にとって、最も基本的、かつ、最も重要な使命であり、国土交通省としては、今般の緊急点検や特別保安監査の結果等も踏まえ、安全性向上に向けた取組をしっかりと講じてまいります。

詳細は別添資料をご確認ください。

(問い合わせ先)

鉄道局技術企画課 中野、中山

代表:03-5253-8111(内線 40701, 40763) 直通:03-5253-8546